

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 5月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	不活性ガス系原子炉格納容器側入口隔離弁操作スイッチにおいて、動作不良(全閉操作後、自動位置に戻らず)が認められたため、当該操作スイッチを点検・修理。	GⅢ	5月14日
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)排ガス温度指示計において、指示値不良(ダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満)~50℃で指示がハンチング)が認められたため、当該温度指示計を点検・修理。	GⅢ	5月14日